**○学校給食費保護者負担金について**

１　学校給食費保護者負担金

　　・学校給食法・施行令により、食材購入費相当額のみ保護者に負担して頂いています。従いまして、給食センターの建設・維持管理、給食の調理・配送などについては、設置者（町）にて負担しています。

　　　　　今年度予算　　食材購入費　　　 103,074千円

　　　　　　　　　　　　施設維持管理経費　 49,131千円

　　　　　　　　　　　　管理運営経費　　　　 61,582千円(人件費、配送経費等)

　　・現行の保護者負担金については、小学生1人1食あたり232円（200日換算で年額46,400円）、中学生は282円（56,400円）となっています。

　　・現在、児童・生徒及び教職員等で1日約2,000食提供しています。

　　・消費税相当額の保護者負担金については、内税方式で算出しています。

　　　表１(学校給食費保護者負担金の推移)

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 年度 | H10年度 | H12年度 | H14年度 | H21年度 | H26年度 | **現在** |
| 小学生 | 183円 | 192円 | 211円 | 225円 | 232円 | **232円** |
| 中学生 | 222円 | 234円 | 257円 | 274円 | 282円 | **282円** |
| 改　正理　由 | 消費増税3→５％分 | 物価上昇＋５％ | 物価上昇＋10％ | 物価上昇＋7％ | 消費増税5→8%分 |  |

２　給食食材購入の現状

　　・学校給食費保護者負担金については、平成26年4月に消費税増税分（5→８％）相当額を増額したが、本体価格相当額については平成21年度から据え置いている。

　　・また、食材購入費のうち、主食（米、パン、麺）・牛乳(全道統一単価)の価格については年々上昇する一方、副食（いわゆるおかず、サラダなど）の購入に向けられる金額は年々少なくなっている。

　　・食品加工メーカー、流通業者等の製造・流通コスト増により、多くの品目で価格が上昇傾向にあり、今後についても価格上昇の情報が寄せられている。

　　・本年10月に消費増税が予定されているが、食料品については軽減税率が適用となり、消費税負担の直接的な影響は少ないが、商品単価の動向は不透明である。

　・給食センターでは、学校給食実施基準に定められている摂取基準に沿いながら、献立の工夫をするなど対応してきたが、厳しい状況は年々増してきている。

※対応例

行事食（フルーツ、デザート等）の提供頻度の検討

安価な食材の使用…北海道産「YES!clean米」から「北海道産米」への変更など

コロッケや切り身魚などのサイズの変更

その他

　表２－１　小学生　給食材料費内訳の推移(概算)

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | Ｒ１ | R1/H25 |
| 小学生 | 主　食 | 34.54 | 35.78 | 35.81 | 36.15 | 37.98 | 40.44 | 41.65 | 120.6% |
| 牛　乳 | 37.94 | 39.40 | 40.65 | 41.82 | 42.09 | 42.39 | 44.12 | 116.3% |
| **副　食** | **141.81** | **139.64** | **138.34** | **136.84** | **134.74** | **131.98** | **129.05** | **91.0%** |
| 小　計 | 214.29 | 214.82 | 214.80 | 214.81 | 214.81 | 214.82 | 214.82 |  |
| 消費税相当 | 10.71 | 17.18 | 17.19 | 17.19 | 17.19 | 17.18 | 17.18 |  |
| 計 | 225.00 | 232.00 | 232.00 | 232.00 | 232.00 | 232.00 | 232.00 |  |

　表２－２　中学生　給食材料費内訳の推移(概算)

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | Ｒ１ | R1/H25 |
| 中学生 | 主　食 | 45.96 | 45.94 | 45.64 | 46.05 | 47.60 | 47.77 | 47.91 | 104.2% |
| 牛　乳 | 37.94 | 39.40 | 40.65 | 41.82 | 42.09 | 42.39 | 44.12 | 116.3% |
| **副　食** | **177.04** | **175.78** | **174.82** | **173.24** | **171.42** | **170.95** | **169.08** | **95.5%** |
| 小　計 | 260.95 | 261.12 | 261.11 | 261.11 | 261.11 | 261.11 | 261.11 |  |
| 消費税相当 | 13.05 | 20.88 | 20.89 | 20.89 | 20.89 | 20.89 | 20.89 |  |
| 計 | 274.00 | 282.00 | 282.00 | 282.00 | 282.00 | 282.00 | 282.00 |  |

３　食材費への対応について

1. 平成26年度(5年前)に比較し、今年度（令和元年）の主な給食食材（牛乳等、主食分除く）の購入単価は、平均で約１０．３％上昇している。

牛乳については、１２％、主食については、１８％上昇している。

1. 保護者負担金のうち、副食材料費の占める割合が減少してきており、副食（おかずなど）の自由度が減少してきている。（デザートの提供や行事食の減少）

　　小学生　　65.0％(H26)　⇒　60.1％(Ｒ１)

　　中学生　　67.3％(H26)　⇒　64.8%(Ｒ１)

1. 全国の消費者物価指数の推移によると、平成３０年度は平成２６年度と比較し、「食料」全体で7.1ポイントの上昇となっている。生鮮食品や魚介類、野菜、肉類の上昇幅が大きくなっている。

　●上記のことを考慮すると・・・・

　（試算）小学生　　現行２３２円　　⇒　253円　～　264円　（21円～32円上昇）

　　　　　中学生　　現行２８２円　　⇒　304円　～　309円　（22円～27円上昇）

　　　※この試算は、前回の保護者負担金の変更(H26)の際の状況に近づけるもので、また、現状の価格状況による試算であるため、食材単価の上昇や、将来的な軽減税率の休止など今後の価格状況により増額が必要な場合がある。

４　今後のスケジュールについて

【試　算】※前回改定の５年前（平成２６年）の水準にする場合。

* 1. 副食材料費相当の購入額を10.3%と上昇させる。(主食・牛乳は現行額)

小学生　｛41.65円（主食）＋44.12円（牛乳）＋（139.64×1.103）｝×1.08

　　　＝258.97円≒259円（+27円）

中学生　｛47.91円（主食）＋44.12円（牛乳）＋（175.78×1.103）｝×1.08

　　　＝308.79円≒309円（+27円）

* 1. 食材購入費のうち、副食費の割合を平成26年度水準とする。

小学生　｛41.65円（主食）＋44.12円（牛乳）＋159.00円(65.0%)×1.08

　　　　＝264.35円≒２６４円（+３２円）

中学生　｛47.91円（主食）＋44.12円（牛乳）＋189.00円(67.3%)×1.08

　　　　＝303.51円≒304円（+２２円）

③　全国の消費者物価指数の上昇率(7.1ポイント/4年→5年換算)と同水準とする。

　　小学生　　２３２円×1.08875　＝252.59円≒253円（+21円）

　　中学生　　２８２円×1.08875　＝307.03円≒307円（+25円）